

稲っ子だより

藤枝市立稲葉小学校

令和5年度7月号①

前期の福祉活動を行いました。



6月に前期の福祉活動を行いました。この福祉活動は、地域の異世代の方との交流を通して、本校の重点目標である「自分を大事に 人を大事に 稲葉を大事に」を形にしていくなために行っています。

6月19日、1・2年生はグラウンドゴルフを通して、地域のお年寄りの方と交流をしました。1年間の教育活動の中ではじめての交流となるので、グラウンドゴルフを教えていただくという形式で交流を楽しみました。昨年度、経験している2年生と、はじめての1年生が同じグループになって教えていただきました。楽しい時間を過ごせたようで、お別れの時には「また、来てね。」の言葉が出ました。

6月22日、3・4年生はグリーンヒルズとの交流を行いました。昨年度に引き続き、リモートでの交流となりましたが、学年ごとに準備した音読やクイズなどを画面越しに伝えました。1・2年生と大きく違うのは、子供たちから発信して「楽しんでいただく。」ということです。リモートなので直接のふれあいはありませんが、人のために何かをする、それを喜んでくださる方の声を聴く、それが自分を成長させるエネルギーになる…、この活動が「自分を大事に、人を大事に」につながることを願っています。

6月30日、5・6年生の友愛訪問を行いました。友愛訪問は、5・6年生が各町内会に出向き、地域に住むお年寄りの方との交流をするものです。稲葉小の目玉の活動の一つと言える活動で、回数や形を変えているものの、何年も続く伝統的な取組でもあります。この友愛訪問は、子供たちが地域に発信ができる活動であり、「人を大事に 稲葉を大事に」に結びつく活動でもあります。この友愛訪問は、地区長をはじめとするPTA役員のお力、地域を取りまとめてくださっている方のお力など、多くの方のご協力の下、実施をさせていただきました。ありがとうございました。

これらの福祉活動を行うことで、子供たちを成長させていただいております。交流しているときの子供たちの表情、言葉遣い、ふるまいなどに、日常の学校生活とは違った姿を見ることが出来ます。また、子供たちとの交流を通して「元気をもらえた。」と言ってくれる方もいらっしゃいます。

稲葉地区にある本校が、本校らしさを大切にできる取組（特色ある教育活動）の一つとして、これからも大事にしていけます。

7月の予定

7月の「にこにこあいさつの日」は21日(金)です。ご家庭でも、いつもよりちょっと大きめの「いってらっしゃい。」の声かけをお願いします。

1日(土) アルミ缶回収	17日(月) 海の日
2日(日) アルミ缶回収予備日	18日(火) お弁当の日 全校川遊び(予備日)
3日(月) 学校諸会費引き落とし日	19日(水) 特別日課5時間 スクールカウンセラーの日
4日(火) 地域学習の日(5・6年生)	20日(木) 特別日課5時間 4年生社会科見学
5日(水) 地域学習の日(1・2・3・4年生)	21日(金) 特別日課4時間 にこにこあいさつの日
6日(木) 読み聞かせ1・3・5年生	夏休み前授業最終日
7日(金) 4年水の出前講座	22日(土) ~夏休み
11日(火) あぶトレ1・2年生	
12日(水) 代表委員会	
13日(木) お弁当の日 全校川遊び 読み聞かせ2・4・6年生	

※24日(月) ~保護者面談となります。

※今年度より、2学期制となりましたので、前期の「あゆみ」は10月にお渡しします。

※夏休み明け授業再開日は、8月25日(金)です。

7月は稲葉を知り、稲葉を大事に思う気持ちを育みます。

7月は子供たちが住む「稲葉」に焦点をあてた学習に取り組めます。

まず4日・5日は地域学習を行います。地域を流れる瀬戸川を通して学習をします。1・2年生は、瀬戸川の河原にある「よもぎ石」磨きを行います。3・4年生は、瀬戸川の生き物を中心とした自然環境について、5・6年生は、それに加えて「とうろん」についてそれぞれ学習します。

また、13日には、全校川遊びを計画しています(予備日18日)。これも「瀬戸川」が活動の舞台となります。地域を流れる瀬戸川で遊ぶ活動を通して自然にふれ合うとともに、自然の中で遊ぶ注意点やルールを学ぶ機会とします。

7月も「稲葉」だからできる学習に取り組んでいくことで、「稲葉を大事に」思う気持ちを育んでいきます。

○全校川遊びは、予備日も含めお弁当の日となります。また、自然の中での活動となります。

ご都合がつく方は、活動時間帯に活動場所(寺島河川敷公園付近)にお越しいただき、見守りをお願いします。(天候や水量等により、中止になることがあります。その場合は、さくら連絡網でお知らせします。)

熱中症と感染症に気をつけて教育活動を進めます。

6月末から気温が高い日が増えてきて、今まで以上に熱中症が心配な時期になりました。学校では、定期的に暑さ指数(WBGT)を計測し、子供たちに注意を呼びかけています。運動場や体育館が厳重警戒(暑さ指数28~31未満)の中、体育授業や休み時間に遊ぶ際は、「マスクをはずす。」の声かけをします。

校内では、6月30日時点で風邪症状による体調不良の欠席状況は平常ですが、市内では特にインフルエンザの感染者が増加傾向にあることが、さくら連絡網で全市一斉配信されました。マスクの着用も含めて、感染対策についてお子様とご相談ください。